

市町村名	北大東村
------	------

**平成27年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】**

事業番号・事業名	7-①	北大東村コミュニティ施設周辺整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(11)-エ
担当部署名	経済課	事業実施(予定)年度 平成27~30年度	沖縄振興基本方針該当箇所	過疎・辺地地域の振興 III-1-(1)

**事業内容**  
北大東村内で毎年行われる祭り行事において、県内・県外から、多くの関係者や観光客が訪れている。水産・観光業の発展を図る近隣場所として、歴史継承や文化的景観の保全・活用の為、コミュニティ施設周辺の整備を行う。

**実施方法**  
 直接実施   
 委託   
 補助   
 負担   
 その他 ( )

		27年度	27年度(繰越)	28年度	29年度	30年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	(a) 当初予算額	85,000	—			
	(b) 予算現額	85,000	—			
	(c) 増減額(b-a)	0	—			
	(d) 繰越額	—	55,011			
	A. 計(b+d)	85,000	55,011			
	B. 執行済額	29,989	54,705			
	うち交付金充当額	23,991	43,763			
	次年度繰越額	55,011	—			
	執行率(%) (B/A)	35.3%	99.4%			
	予算の状況の説明	住民・祭り行事委員(奉賛会)からの配置変更・設置案の要望があり、調整及び基本計画の変更(建物の配置等)に不測の日数を要した為、年度内の工事完了が困難となり、55,011千円を平成28年度へ繰越した。				

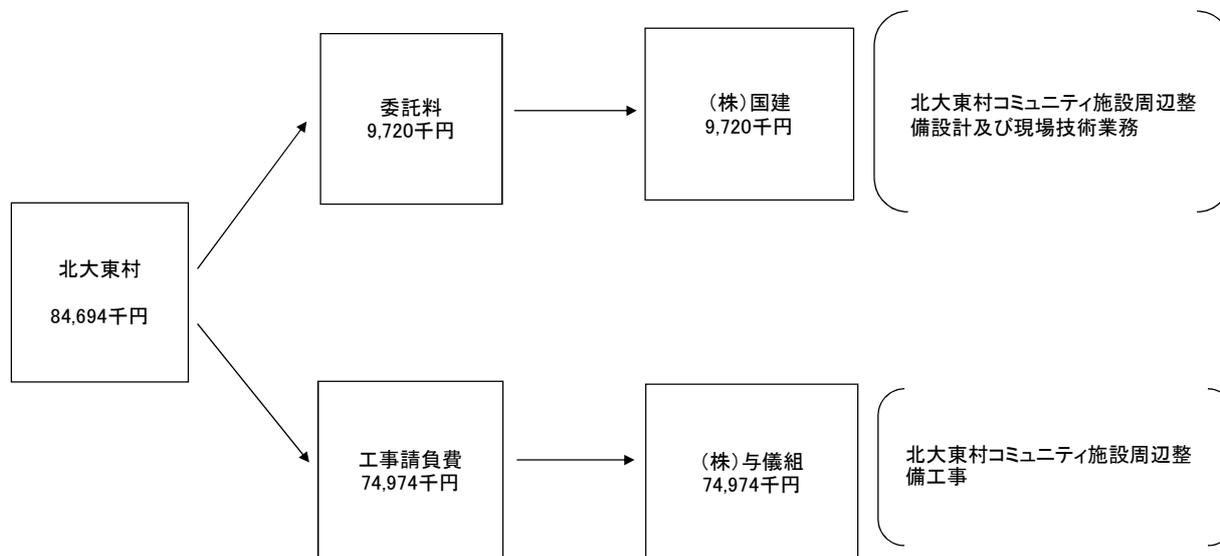
活動目標(指標)及び達成状況	H27活動目標(指標)	達成状況				
			27年度	28年度	29年度	30年度
		目標	( 設計監理・工事の実施 )	( )	( )	( )
	実績	設計監理・工事の実施				
	目標	( )	( )	( )	( )	
	実績					
達成状況説明	本村に在する三箇所の神社は観光拠点となっており、毎年行われる行事への参加・観覧に観光客が訪れる。レンタカー・観光バス利用による観光の形態が増加しており、周辺駐車場や公衆トイレ・行事観覧席等の整備を行った。					

成果目標(指標)及び進捗状況	H27成果目標(指標)	基準値(23年度)	27年度	28年度	29年度	目標値(年度)	
		目標	( )	( 整備 )	( )	( )	( )
		実績		整備完了			
		目標	( )	( )	( )	( )	( )
	実績						
進捗状況説明	行事への参加・観覧に訪れる観光客の利用が増えたことにより、周辺駐車場・公衆トイレ・行事観覧席の施設整備が早急に求められてきたため、これらの整備を完了させた。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	周辺駐車場・公衆トイレ・観覧席等を整備していく中で、境内の限られた敷地への配置・設置の調整が課題となった。 ①駐車場・観覧席スペースの確保。 ②鳥居・櫓等の整備の検討。 ③整備後管理の位置づけ。	駐車場整備により、金比羅宮周辺の路上駐車・渋滞緩和・交通規制等が改善された。又、観覧席を石材固定型に整備したことによって、テーブル・椅子等の備品省略化が図られた。公衆トイレ・駐車場整備も利用者・歩行者の移動負担・交通事故不安性が減少された。今後の整備検討として、備品格納庫や雨天決行を実施可能にする為、櫓の整備も求められた。
<b>今後の取り組み方針</b>		
周辺駐車場・公衆トイレ・観覧席等の整備が行われたことにより、これまでの金比羅宮周辺の路上駐車・渋滞緩和・交通規制等の改善や移動利用者の移動負担・事故不安性の減少、備品管理の省略・徹底化等、利便性の向上が図られた。今後は、平成30年度開港予定の漁港や航空機材の大型化により、更なる観光客の増数が見込まれるため、近隣の観光施設(燐鉱石貯蔵庫跡地周辺)・水産業関連施設等(りんこう館・陸上養殖施設)と絡めて観光・水産業振興、地域住民と観光客との交流促進へ繋げていけるよう取り組んでいく。平成28年度は、備品格納庫や雨天時も行事開催可能にできるように櫓の整備に取り組む。		

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
84,694	84,694	67,754	16,940	0



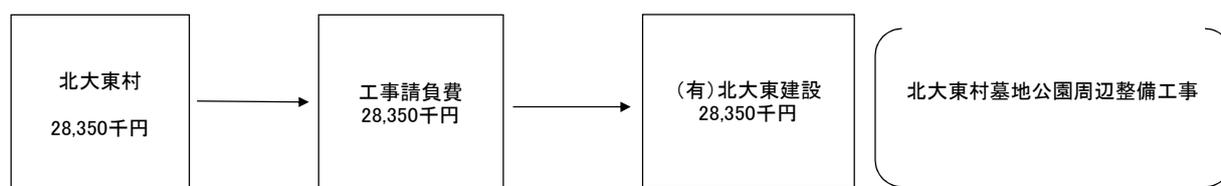
資金の流 れ、費 目・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。 ○予算規模については、事業趣旨から概ね妥当な規模であったと考えている。 ○委託業者・工事請負業者は指名入札方式により適正に選定しており、妥当であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	北大東村						
平成27年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	8-①	墓地公園周辺環境整備事業					
担当部署名	福祉衛生課	事業実施(予定)年度 平成27年度					
		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所 沖縄振興基本方針該当箇所					
		第3章-3-(11)-イ 生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉における住民サービスの向上 III-1-(1)					
事業内容	本村の墓地公園や火葬施設は、村内唯一箇所にあり、村内・村外からの関係者・親族等の墓参りや火葬施設の利用者にとって必要不可欠な施設である。しかし、駐車場が狭隘で、公衆トイレの老朽化が指摘されている。そこで、祖先・親戚縁者と語らえる休憩所等も含め、墓地公園周辺の環境形成と機能強化を図り、住民負担の軽減と定住条件の向上に取り組む。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
<b>予算額・執行額</b> 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		27年度	27年度(繰越)	28年度	29年度	30年度	
	<b>予算の状況</b>	(a) 当初予算額	35,000	—			
		(b) 予算現額	35,000	—			
		(c) 増減額(b-a)	0	—			
		(d) 繰越額	—	35,000			
		A. 計(b+d)	35,000	35,000			
	<b>B. 執行済額</b>	うち交付金充当額	0	28,350			
		次年度繰越額	35,000	—			
		執行率(%) (B/A)	0.0%	81.0%			
	<b>予算の状況の説明</b>	森林法に基づく沖縄県との保安林解除の許可手続きに不測の日数を要した為、35,000千円を平成28年度へ繰越した。					
<b>活動目標(指標)及び達成状況</b>	H27活動目標(指標)	達成状況					
			27年度	28年度	29年度	30年度	
	墓地公園周辺の整備 ・駐車場(3,000㎡) ・公衆トイレ(25㎡) ・休憩所 設計監理・工事の実施	目標	( 設計監理・工事の実施 )	( )	( )	( )	
		実績	設計監理・工事の実施				
		目標	( )	( )	( )	( )	
		実績					
<b>達成状況説明</b>	村内唯一箇所にある墓地公園や火葬施設は、村内・外からの関係者・親族等の墓参りや火葬施設の利用者にとって必要不可欠な施設である。狭隘な駐車場や休憩所・周辺整備をし、環境形成と機能強化を図り、親族関係者・利用者の負担軽減と定住条件の向上に繋げた。						
<b>成果目標(指標)及び進捗状況</b>	H27成果目標(指標)	基準値(23年度)	27年度	28年度	29年度	目標値(年度)	
	墓地公園周辺の駐車場、公衆トイレ、休憩所の整備完了	目標	( )	( 整備 )	( )	( )	( )
		実績		整備の完了			
		目標	( )	( )	( )	( )	( )
実績							
<b>進捗状況説明</b>	村内唯一箇所にある墓地公園や火葬施設は、村内・外からの関係者・親族等の墓参りや火葬施設の利用者にとって必要不可欠な施設であるため、周辺整備(駐車場・休憩所等)を完了した。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	①基本・実施設計を過年度にて村単費で実施しており、測量調査・設計費等の経費が不用になった。 ②整備後の維持管理の位置づけ。 ③併設する火葬場施設の更新・建て替え。	駐車場・休憩所の整備により、駐車スペースの確保・交通利便性・環境形成・機能強化が改善され、利用者へ大きく寄与された。環境形成維持・管理(福祉衛生課・環境衛生管理)を位置づけ、継続しながら、利用関係者の負担軽減と定住条件の向上に繋げる。将来的な整備検討として併設する火葬場施設の改築・整備も要望が上がった。
<b>今後の取り組み方針</b>		
墓地公園周辺環境整備事業により、交通利便性や駐車スペースの確保・環境形成等機能が強化された。今後も周辺施設の環境形成維持・管理を継続しながら、利用関係者への安心・安らぎの空間を提供するとともに、利用者負担軽減、定住条件の向上に繋げるよう取り組んでいく。又、利用者にとって必要不可欠な施設である併設の火葬場施設の改築・建て替え整備事業にも取り組んでいく。		

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
28,350	28,350	22,680	5,670	0



資金の流 れ、費 目・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。 ○予算規模については、入札残が発生したが、事業趣旨から概ね妥当な規模であったと考えている。 ○委託業者・工事請負業者は指名入札方式により適正に選定しており、妥当であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	